

本セミナーは、「山形県 CO2 削減価値創出事業」による収益還元事業として開催します。

山形県における気候変動適応策と

参加無料

SDGs推進セミナー

参加をご希望の方は裏面をご覧ください。

気候変動の影響は、夏の猛暑や集中豪雨の頻発といった形ですでに表れており、今後私たちの生活に与える影響はますます大きくなると懸念されています。その影響に対処するためには、温室効果ガスの削減などの「緩和」とともに、影響被害を回避・軽減するための「適応」を、政府や自治体だけでなく市民や企業それぞれが進めていく必要があります。

今回、特に企業・自治体における取組みの促進に焦点をあて、気候変動への適応策の重要性について、講演とジオラマを用いた洪水災害発生のシミュレーションにより理解を深めていただくとともに、「SDGs」の理解に効果的なツールであるカードゲームを用いてのワークショップにより、持続可能な社会の実現のための行動を促すことを目的としたセミナーを開催します。



日時 令和元年 **12月17日(火)**

13:30~16:30 (開場13:00)

会場 山形県自治会館 4階 401号室(山形市松波4丁目1-15)

■第1部

講演「地域における気候変動対策

～緩和と適応～」

講師 環境省東北地方環境事務所
環境対策課 地域適応推進専門官
金 鋼一 氏

「河川模型を用いた豪雨による

洪水メカニズムのシミュレーション実演」

講師 リトルリバーリサーチ & デザインジャパン
代表 松本 明代 氏

募集人数 80名

※第1部は、どなたでもご参加いただけます。

■第2部

「SDGs アウトサイドイン・カードゲーム体験会」

ファシリテーター 株式会社 CSR インテグレーション
代表取締役 今田 裕美 氏

※SDGs の社内浸透や仕事に活かすための洞察力が
得られます。

募集人数 先着30名

(所属において SDGsを普及する意欲のある方、県内
企業にお勤めの方、自治体職員、地球温暖化防止
活動推進員など)

※第2部は、定員オーバーの場合、自由に見学する
ことも可能です。

講師プロフィール

金 鋼一(こん こういち) 環境省東北地方環境事務所 環境対策課 地域適応推進専門官

1963 年山形県小国町生まれ。千葉工業大学金属工学科卒業後、山形県小国町役場に入庁。その後、山形県総務部地方課(現市町村課)、環境省総合政策局環境影響評価課に勤務。平成 27 年に小国町役場を退職し、翌年環境省東北地方環境事務所に任用。

松本 明代(まつもと あきよ) リトルリバーリサーチ&デザインジャパン 代表

アメリカ生活の中でエムリバージオモデル(河川模型)と出会い、川の多い日本にこそこの模型が必要だと2016年にLittle River Research & Design社の輸入代理店となる。2018年西日本豪雨災害以降、市民レベルで防災意識を変えなければと防災に特化したデモンストレーションを各地で行なっている。現在、山形市在住。

今田 裕美(こんた ひろみ) 株式会社 CSR インテグレーション 代表取締役

1966 年山形県生まれ天童市在住、2018 年 10 月東北地方に SDGs を普及させることを社会的使命に株式会社 CSR インテグレーションを設立。東根市の電子部品製造企業に入社、在籍の半分を本社に出向し、営業、環境管理、CSR 等を担当(2018 年 8 月退社)。現在、宮城県、山形県を中心に東北地方の SDGs 普及啓発に努めている。

参加をご希望の方は、下記の申込書の内容を、電話・FAX・メール・郵送のいずれかの方法でご連絡ください。

<申込・問合せ先> 特定非営利活動法人環境ネットやまがた(山形県地球温暖化防止活動推進センター)

住所: 〒990-2421 山形県山形市上桜田3-2-37 電話:023-679-3340

FAX:023-679-3389 E-mail:eny@chive.ocn.ne.jp HP:http://eny.jp/

参加申込書

事務局(特定非営利活動法人環境ネットやまがた) 行き

FAX 023-679-3389

E-mail eny@chive.ocn.ne.jp

参加プログラム	※参加を希望するものに○をつけてください。どちらかのみ参加も可能です。		
	第1部		第2部
参加者氏名等	氏名	所属部署・役職	
参加者氏名等	氏名	所属部署・役職	
会社名・団体名			
電話		F A X	
住所			
申込担当者	所属・氏名		